

第55回道央酪農祭ホルスタイン共進会開催要領

1. 主 催 サツラク農業協同組合
2. 開 催 期 日 2022年8月18日(木) 午前9:00～
3. 開 催 場 所 北海道ホルスタイン共進会場(安平町)
4. 出 品 区 域 石狩振興局並びに空知、胆振、上川各総合振興局管内
但し、上記出品区域外であったとしても出品を妨げない。
5. 出 品 牛 資 格 (1) 出品区域内または域外飼養者が所有しているホルスタイン種登録牛であること。
(2) 未経産牛については、母が登録協会の検定成績証明済、又は申込中のもの。経産牛については、本牛が登録協会の検定成績証明済、又は申込中のもの。
(3) 生年月日を第1日とし2022年9月30日を基準とする。
(4) 国外牛にあつては、前記(2)の資格に準ずるものとする。
(5) 輸入受精卵によって生産された出品牛の母牛の検定成績は、当該外国登録団体が発行する血統能力証明書により判定する。
6. 出 品 頭 数 90頭
1戸当たりの頭数制限はしない。
7. 出 品 者 資 格 出品区域内または域外にて乳牛を飼養しているもの。
8. 出 品 申 込 所定の出品申込書、出品料(1頭2,000円)に、登録協会発行の血統登録証明書および検定成績証明書(申込中の場合は申込書)の2種類の写しを添付し、在住市町村を経由の上、7月15日までに主催者に提出すること。なお、検定成績証明書については北海道酪農検定検査協会発行の検定終了通知書で代替えすることは不可。
当日出品申込の場合は、出品料4,000円(1頭)とする。
出品申込後において出品を取り消した場合は、理由の如何を問わず出品料は返戻しない。

9. 審査方法 審査方法は主催者が別に定める。

10. 審査員 吉田 智貴 氏（十勝管内上士幌町 酪農家）

11. 審査区分

部	門	月・年齢	生年月日の範囲
第1部	J サイア カーフクラス (国内後代検定娘牛)	12ヶ月未満	2021年10月1日以降
第2部	未経産 カーフクラス	12ヶ月未満	2021年10月1日以降
第3部	未経産 ジュニアクラス	12ヶ月以上14ヶ月未満	2021年8月1日 ～2021年9月30日
第4部	未経産 ジュニアミドルクラス	14ヶ月以上16ヶ月未満	2021年6月1日 ～2021年7月31日
第5部	未経産 ミドルクラス	16ヶ月以上18ヶ月未満	2021年4月1日 ～2021年5月31日
第6部	未経産 シニアミドルクラス	18ヶ月以上20ヶ月未満	2021年2月1日 ～2021年3月31日
第7部	未経産 シニアクラス	20ヶ月以上22ヶ月未満	2020年12月1日 ～2021年1月31日
第8部	J サイア 2歳クラス (国内後代検定娘牛)	36ヶ月未満 初産	2019年10月1日以降
第9部	ジュニア 2歳クラス	30ヶ月未満	2020年4月1日以降
第10部	シニア 2歳クラス	30ヶ月以上36ヶ月未満	2019年10月1日 ～2020年3月31日
第11部	J サイア 3歳クラス (国内後代検定娘牛)	36ヶ月以上48ヶ月未満	2018年10月1日 ～2019年9月30日
第12部	ジュニア 3歳クラス	36ヶ月以上42ヶ月未満	2019年4月1日 ～2019年9月30日
第13部	シニア 3歳クラス	42ヶ月以上48ヶ月未満	2018年10月1日 ～2019年3月31日
第14部	4歳クラス	4歳以上5歳未満	2017年10月1日 ～2018年9月30日
第15部	5歳クラス	5歳以上6歳未満	2016年10月1日 ～2017年9月30日
第16部	成年クラス	6歳以上	2016年9月30日以前

注1) 第7部未経産シニアクラスは妊娠確実であること。

- 注2) 第8部、第9部は2歳以下であっても出品できる。
- 注3) 国産種雄牛娘牛の出品について、第1部のJサイアカーフクラスに該当する出品牛は、第2部に出品することはできない。それ以外の部については出品クラスを制限しないが重複出品は認めない。
- 注4) ベストアダーは、8～16部審査と同時に行い各1頭を選ぶものとする。
- 注5) ベストプロダクションは、11部～16部の各部門よりF C M換算乳量でトップの個体を各1頭選ぶこととする。11～16部への出品希望者は申込時に必須の登録協会発行の検定成績証明の写し以外に、「北海道酪農検定検査協会発行の検定終了通知書の写し」があることが望ましい。特に、検定中の記録を追加したい場合には、「同協会発行の検定成績表（当該個体の累計成績表）の写し」が必須。

12. 褒 賞 審査成績に基づき下記の通り褒賞する。

- (1) 各部共に名誉賞、優秀賞
- (2) 第8～16部よりベストアダー各1頭
- (3) 第11～16部よりベストプロダクション各1頭
- (4) 未經産牛よりジュニアチャンピオン、リザーブジュニアチャンピオン各1頭
- (5) 区分別(インターミディエイト8～13部、シニア14～16部)より、
チャンピオン、リザーブチャンピオン各1頭
- (6) 経産牛(インターミディエイト8～13部、シニア14～16部)チャンピオン、
リザーブチャンピオン4頭の中からベストアダーチャンピオン1頭
- (7) チャンピオン、リザーブチャンピオン6頭の中から、グランドチャンピオン
リザーブグランドチャンピオン各1頭

13. 出品者の遵守すべき事項

- (1) 出品者は審査、又は褒賞に対してこれを拒み、又は異議の申し立てをすることができない。
- (2) 出品牛は別に定める指定の日時までには会場へ入場すること。
- (3) 出品牛は入場後係員の許可なしに会場より引き出すことはできない。
- (4) 出品牛はヨーネ病・アカバネ病・牛呼吸器病・体貌検査について、別表の衛生条件を満たし、所定の衛生検査・予防接種を済ませ、獣医師が発行する「衛生検査・予防接種・健康証明書」（別紙）を提出しなければならない。また、真菌症等の皮膚病に罹患していないこと及びイボ等体表（乳房も含む）に異常のないこと。
- (5) 出品に要する経費及び事故等は出品者の負担とする。
- (6) 新型コロナウイルス感染症防止対策については、別に定める『新型コロナウイルス感染症防止対策』に基づき実施する。

14. 2022北海道ホルスタイン ナショナル ショウ「乳用牛部門」への推薦

- (1) 本共進会へ出品し、上位入賞した石狩振興局管内の乳牛を推薦する。ただし、第1部、第2部において10か月未満（生年月日：2021年12月1日以降）の出品牛は、北海道ホルスタインナショナルショウへの地区推薦対象外とする。
- (2) 推薦方法については、各部1席は審査終了と同時決定するものとし、全道推薦枠から同時決定した牛を引いた残りの枠については審査員に一任する。ただし、1席に管外の牛が選ばれた場合は、同部における管内最上位牛を同時決定とする。
- (3) 上記(2)の中で欠場牛（辞退も含む）が出た場合の対応として、推薦会議の場で「同志会推薦牛」1頭、補欠牛として2頭（補欠の1番手、2番手）の合計3頭を予め選出する。
- (4) 「同志会推薦牛」とは、石狩ホルスタイン改良同志会連合会により推薦された牛のことを指し、推薦条件として全道共進会の一般枠等の推薦に漏れた牛であり、かつ全道共進会へ出場できるレベルに到達していること。
- (5) 補欠牛の選出は審査員に一任する。
- (6) 各地区代表者は上記(2)、(3)の出品者に対し出品可否を確認し、事務局へ連絡を入れる。
- (7) 欠場牛が出た場合は、「同志会推薦牛」、「補欠牛1番手」、「補欠牛2番手」の順に、事務局の方で自動的に割り当てる。
- (8) 欠場牛の頭数が上記(3)の範囲を超えた場合は、再度、各地区の代表者を招集し、話し合いによって決定する。
- (9) 推薦牛が最終的に決定した時点で、事務局より各地区代表者に知らせることとし、各地区代表者は地区内の出品者へ必要な情報を伝達する。

15. 2022北海道ホルスタイン ナショナル ショウ「乳用牛部門」出品牛の資格について

- (1) ホルスタイン種登録牛であること。
- (2) 未經産牛については、母が登録協会の検定成績証明済、又は申込中のもの。
なお、母が未經産牛の場合はゲノミック評価成績を有し、かつ祖母が検定成績証明済みのものに限る。
經産牛については、本牛が登録協会の検定成績証明済、又は申込中のもの。
- (3) 生年月日を第1日とし、2022年9月30日をもって生後10カ月以上のもの。
- (4) 国外牛については、前記(2)の資格に準ずるものとする。
- (5) 輸入受精卵によって生産された出品牛の母牛の検定成績およびゲノミック評価成績は、当該外国登録団体が発行する血統能力証明書により判定する。

16. 2022北海道ホルスタイン ナショナル ショウ「乳用牛部門」出品牛の衛生条件

出品牛は、ヨーネ病・アカバネ病・牛呼吸器病・体貌検査について、別表の衛生条件を満たし、所定の衛生検査・予防接種・健康検査を済ませ、獣医師が発行する「衛生検査・予防接種・健康証明書」（別紙）を提出しなければならない。また、真菌症等の皮膚病に罹患していないこと、およびイボ等体表（乳房も含む）に異常の無いこと。

17. 2022北海道ホルスタイン ナショナル ショウ「乳用牛部門」出品者の資格

- (1) ホルスタイン種及びジャージー種登録牛を所有する者。但し、同一農家の親子関係にあつては、その限りではない。

18. 2022北海道ホルスタイン ナショナル ショウ「乳用牛部門」の審査区分
出品牛は次の区分により審査する。(ホルスタイン種区分のみ抜粋)

部 門	出品家畜月齢	生年月日の範囲
第 1 部 J サイ カークラス (国内後代検定娘牛)	10 カ月以上 12 カ月未満	2021. 10. 1～2021. 11. 30
第 2 部 未経産 カークラス	10 " 12 "	2021. 10. 1～2021. 11. 30
第 3 部 未経産 ジュニアクラス	12 " 14 "	2021. 8. 1～2021. 9. 30
第 4 部 未経産 ジュニアミドルクラス	14 " 16 "	2021. 6. 1～2021. 7. 31
第 5 部 未経産 ミドルクラス	16 " 18 "	2021. 4. 1～2021. 5. 31
第 6 部 未経産 シニアミドルクラス	18 " 20 "	2021. 2. 1～2021. 3. 31
第 7 部 未経産 シニアクラス	20 " 22 "	2020. 12. 1～2021. 1. 31
第 8 部 J サイ 2 歳クラス (国内後代検定娘牛)	36 カ月未満	2019. 10. 1 以降
第 9 部 ジュニア 2 歳クラス	30 カ月未満	2020. 4. 1 以降
第 10 部 シニア 2 歳クラス	30 カ月以上 36 カ月未満	2019. 10. 1～2020. 3. 31
第 11 部 J サイ 3 歳クラス (国内後代検定娘牛)	36 カ月以上 48 カ月未満	2018. 10. 1～2019. 9. 30
第 12 部 ジュニア 3 歳クラス	36 " 42 "	2019. 4. 1～2019. 9. 30
第 13 部 シニア 3 歳クラス	42 " 48 "	2018. 10. 1～2019. 3. 31
第 14 部 4 歳クラス	4 歳以上 5 歳未満	2017. 10. 1～2018. 9. 30
第 15 部 5 歳クラス	5 " 6 "	2016. 10. 1～2017. 9. 30
第 16 部 成年クラス	6 歳以上	2016. 9. 30 以前

- <注> (1) 生後20ヶ月齢以上の未経産牛（第7部）は妊娠確実であること。
- (2) 第8部、第9部は2歳以下であっても出品できる。
- (3) 国産種雄牛娘牛の出品について、第1部のJサイアカーフクラスに該当する出品牛は、第2部に出品することはできない。それ以外の部については出品クラスを制限しないが重複出品は認めない。

新型コロナウイルス感染症防止対策

1.参加者への周知事項について

- (1)以下の事項に該当する方は自主的に参加を見合わせていただく。
- ①10日以内に新型コロナウイルスに感染した方
 - ②濃厚接触者と判定され、外出自粛期間を経過していない方
 - ③体調不良の方(例：37.5度以上の発熱、咳、のどの痛み、倦怠感、呼吸困難、嗅覚・味覚異常、体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある方)
- (2)マスクを持参し、敷地内では常時着用する。
- (3)アルコール消毒液などによるこまめな手指消毒を実施する。
- (4)他の参加者、関係スタッフ等との身体的距離を確保する。
- (5)大声を自粛する。
- (6)感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、指示に従う。

※出品者本人及び同居する家族等が陽性者・濃厚接触者となり外出自粛期間を経過していない場合は、参加を見合わせていただくことになるが、出品予定牛については他の参加者に委託し出場することは可能とする。

2.敷地内入場時の健康検査について

- (1) 共進会場(審査場) 1階に受付を設置し、入場者全員に対し以下の事項を実施する。

↖(別紙写真参照)

※入場者全員とは、

出品者およびその関係者、観客、報道機関等の業者や牛の搬入運転手、他関係者
ただし、宿泊を伴わない牛の搬入運転手についてのみ下記④の提示は求めない。
また、自身で検査できない乳幼児等や小学生以下は下記④の提示は求めない。

- ①体温測定
- ②手指消毒
- ③健康チェックシートの確認 → 受け取り後主催者にて保管
※健康チェックシートはサツラク農協ホームページから印刷できます
- ④ワクチン2回接種証明書または8/11以降発行の陰性証明書の確認 → その場で返却

- (2)健康検査完了後にリストバンドを発行する。

3.敷地内における衛生管理について

- (1)健康検査完了後に発行したリストバンドは開催終了まで常時着用とし、検査完了者を把握する。
- (2)出品者ごとに手指消毒液を配付し、こまめな消毒をお願いする。
- (3)審査場入口やトイレに手指消毒液を設置し、高頻度接触部分(ドアノブや蛇口など)は定期的に消毒を実施する。

4.審査場の換気を促すため窓を開放する。

5.審査場では大声を出さず十分な人と人との距離を確保する。

6.待機場は出品牛1頭に対し補助者1名までとする。

7.敷地内においての飲食は、黙食を原則とし、食堂以外での飲酒または人が密に集まる焼肉などは禁止する。

8.繫留牛舎において、出品者ごとの間隔は人の密を避けるために必要な空間(約2m)を設ける。

9.審査場の各要所に感染症予防ポスターを掲示し、適時場内放送による呼びかけを行う。

10.【新型コロナウイルス感染症防止対策】および【健康チェックシート】は当組合ホームページに掲載する。

第55回道央酪農祭 新型コロナウイルス感染症対策 健康チェックシート

本健康チェックシートは入場前にチェック項目をご確認いただき、ご記入のうえ提出してください。

また、提出いただいた本書類にご記入の個人情報について、主催者は厳正なる管理のもとに保管し、関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、ご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、会場内にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合は、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

本書類すべての項目に該当しない方は、入場をお断りいたします。

<基本情報>

入場日 17・18どちらかに○	2022(令和4)年 8 月 17 ・ 18 日	
氏名		
住所		
電話番号		
所属 (該当項目に○ を記入)		1.出品者
		2.出品関係者
		3.助成団体・協賛団体・牛の搬入運転手・観客・その他関係者

<確認事項> ※該当するものに「○」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 個人情報の取扱いに同意します	
② ワクチン接種証明書もしくは8/11以降発行の陰性証明書	
③ 37.5度以上の発熱がない	
④ マスクを必ず着用し、大声をださないよう心掛ける	
⑤ 施設内で三つの密(密閉・密集・密接)を避けるよう心掛ける	

<来場前2週間における確認事項> ※該当するものに「○」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
① 平熱を超える発熱がない	
② 咳(せき)、のどの痛み等の風邪症状がない	
③ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない	
④ 臭覚や味覚の異常がない	
⑤ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない	
⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧ 政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がない	

第55回道央酪農祭 健康検査所



健康検査所 (北西入口) 外観

